
1. 化学物質等及び会社情報

製品名: GC増粘剤

会社名: 株式会社グローケミカル

福井県鯖江市下野田町28-4

電話番号: 0778-62-3158 FAX 番号: 0778-62-3160

2. 危険有害性の要約

GHS 分類:

分類の必要なし

GHS ラベル要素:

分類の必要なし

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物: 混合物

化学特性: 接着剤

危険有害成分及び濃度

成分	wt%
2-メチル-1,2-チアゾール-3(2H)-オンと 5-クロロ-2-メチル-1,2-チアゾール-3(2H)-オンの混合物	0.0003 - 0.0025%

4. 応急措置

皮膚にかかった場合: 流水と石けんでよく洗い流すこと。クリームを塗ること。汚染された衣類を全て着替えること。

眼に入った場合: 直ちに流水で数分間注意深く洗うこと。必要な場合は医師の診察を受けること。

飲み込んだ場合: 口をすすぐこと。水を1~2杯飲ませること。無理に吐かせないこと。医師の診察を受けること。

吸入した場合: 空気の新鮮な場所へ移動させ、不快感が続く場合医師の診察を受けること。

5. 火災時の措置

適切な消火剤: 一般的な全ての消火剤が適切である。

使ってはならない消火剤: 高圧水噴射

消火活動を行うものの特別な
保護具及び予防措置: 自給式呼吸器を着用すること。
保護具を着用すること。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護
具 及び緊急時措置: 保護具を着用すること。
こぼれた製品で滑る危険がある。
環境に対する注意事項: 下水管/地表水/地下水中に捨てないこと。

封じ込め及び浄化の方法及び
機材: 13 項に基づいて汚染された製品を廃棄物として処分する。

7. 取扱い及び保管上の注意

保管:
安全な保管条件: しっかりした換気/排気を確保すること。
凍結厳禁。

8. ばく露防止及び保護措置

設備対策: しっかりした換気/排気を確保すること。

保護具:

呼吸用保護具: 十分に換気ができない場合は適切な呼吸マスク
手の保護具: 適切な保護手袋
眼の保護具: 防護安全ゴーグル
皮膚及び身体の保護具: 保護具を着用すること。

9. 物理的及び科学的性質

物理的状态:	液体	色:	乳白色
		臭い:	なし
pH:	3	融点:	0 ° C (32 ° F)
沸点:	100 ° C (212 ° F)	密度:	1.00 g/cm ³
蒸気密度:	データ無し/対象外	蒸気圧:	データ無し/対象外
引火点:	該当なし		
爆発範囲(下限):	データ無し/対象外	爆発範囲(上限):	データ無し/対象外
水への溶解度:	データ無し/対象外	粘度:	データ無し/対象外
自然発火点:	データ無し/対象外	可燃性:	データ無し/対象外
オクタノール/水分配係数:	データ無し/対象外	分解温度:	データ無し/対象外
粒子特性:	データ無し/対象外		

10. 安定性及び反応性

安定性:

反応性: 意図された目的に使用される場合はなし

化学的安定性: 推奨保存状態下では安定している。

避けるべき条件: 本来の目的に沿っての使用であればなし

混触危険物質: 適切に使用した場合特になし

危険有害な分解生成物: 仕様書に従った使用であれば分解しない。

11. 有害性情報

11.1. 毒物学的影響情報

急性毒性(経口):

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	種	試験方法
2-メチル-1,2-チアゾール-3(2H)-オンと5-クロロ-2-メチル-1,2-チアゾール-3(2H)-オンの混合物	LD50	66 mg/kg	ラット	OECD Guideline 401 (Acute Oral Toxicity)

急性毒性(経皮):

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	種	試験方法
2-メチル-1,2-チアゾール-3(2H)-オンと5-クロロ-2-メチル-1,2-チアゾール-3(2H)-オンの混合物	LD50	87.12 mg/kg	ウサギ	OECD Guideline 402 (Acute Dermal Toxicity)

急性毒性(吸入):

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	試験環境	ばく露時間	種	試験方法
2-メチル-1,2-チアゾール-3(2H)-オンと5-クロロ-2-メチル-1,2-チアゾール-3(2H)-オンの混合物	LC50	0.171 mg/l	粉じん及び ミスト	4 h	ラット	OECD Guideline 403 (Acute Inhalation Toxicity)

皮膚腐食性／刺激性:

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	結果	ばく露時間	種	試験方法
2-メチル-1,2-チアゾール-3(2H)-オンと5-クロロ-2-メチル-1,2-チアゾール-3(2H)-オンの混合物	corrosive	4 h	ウサギ	OECD Guideline 404 (Acute Dermal Irritation / Corrosion)

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性:

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	結果	ばく露時間	種	試験方法
2-メチル-1,2-チアゾール-3(2H)-オンと5-クロロ-2-メチル-1,2-チアゾール-3(2H)-オンの混合物	Category 1 (irreversible effects on the eye)		ウサギ	指定されていません。

呼吸器又は皮膚感作性:

混合物は、混合物に存在する分類された物質の閾値を基に分類されている。

有害物質	結果	テストタイプ	種	試験方法
2-メチル-1,2-チアゾール-3(2H)-オンと5-クロロ-2-メチル-1,2-チアゾール-3(2H)-オンの混合物	sensitising	Guinea pig maximisation test	モルモット	OECD Guideline 406 (Skin Sensitisation)
2-メチル-1,2-チアゾール-3(2H)-オンと5-クロロ-2-メチル-1,2-チアゾール-3(2H)-オンの混合物	sensitising	Mouse local lymphnode assay (LLNA)	マウス	指定されていません

生殖細胞変異原性:

混合物は、混合物に存在する分類された物質の閾値を基に分類されている。

有害物質	結果	試験項目／管理経路	代謝活性化／ばく露時間	種	試験方法
2-メチル-1,2-チアゾール-3(2H)-オンと5-クロロ-2-メチル-1,2-チアゾール-3(2H)-オンの混合物	ambiguous	bacterial reverse mutation assay (e.g Ames test)	有無		equivalent or similar to OECD Guideline 471 (Bacterial Reverse Mutation Assay)
2-メチル-1,2-チアゾール-3(2H)-オンと5-クロロ-2-メチル-1,2-チアゾール-3(2H)-オ	陽性	in vitro mammalian chromosome aberration test	有無		EPA OPP 84-2 (Mutagenicity Testing)

ンの混 合物					
2-メチル-1,2-チアゾール- 3(2H)-オンと5-クロロ-2-メチ ル-1,2-チアゾール-3(2H)-オ ンの混合物	陽性	mammalian cell gene mutation assay	有無		OECD Guideline 476 (In vitro Mammalian Cell Gene Mutation Test)
2-メチル-1,2-チアゾール- 3(2H)-オンと5-クロロ-2-メチ ル-1,2-チアゾール-3(2H)-オ ンの混合物	陰性	DNA damage and repair assay, UDS in mammalian cells in vitro	not applicable		OECD Guideline 482 (Genetic Toxicology: DNA Damage and Repair, Unscheduled DNA Synthesis in Mammalian Cells In Vitro)
2-メチル-1,2-チアゾール- 3(2H)-オンと5-クロロ-2-メチ ル-1,2-チアゾール-3(2H)-オ ンの混合物	陰性	oral: gavage		マウス	OECD Guideline 474 (Mammalian Erythrocyte Micronucleus Test)
2-メチル-1,2-チアゾール- 3(2H)-オンと5-クロロ-2-メチ ル-1,2-チアゾール-3(2H)-オ ンの混合物	陰性	oral: gavage		マウス	OECD Guideline 475 (Mammalian Bone Marrow Chromosome Aberration Test)
2-メチル-1,2-チアゾール- 3(2H)-オンと5-クロロ-2-メチ ル-1,2-チアゾール-3(2H)-オ ンの混合物	陰性	oral: feed		Drosophila melanogaster	OECD Guideline 477 (Genetic Toxicology: Sex-linked Recessive Lethal Test in Drosophila melanogaster)
2-メチル-1,2-チアゾール- 3(2H)-オンと5-クロロ-2-メチ ル-1,2-チアゾール-3(2H)-オ ンの混合物	陰性	oral: gavage		ラット	OECD Guideline 486 (Unscheduled DNA Synthesis (UDS) Test with Mammalian Liver Cells in vivo)
2-メチル-1,2-チアゾール- 3(2H)-オンと5-クロロ-2-メチ ル-1,2-チアゾール-3(2H)-オ ンの混合物	陰性	oral: gavage		ラット	EPA OPP 84-2 (Mutagenicity Testing)

発がん性:

混合物は、混合物に存在する分類された物質の閾値を基に分類されている。

有害物質	結果	ばく露経路	ばく露時間 / 処置頻度	種	性別	試験方法
2-メチル-1,2-チアゾール-3(2H)-オンと5-クロロ-2-メチル-1,2-チアゾール-3(2H)-オンの混合物	not carcinogenic	oral: drinking water	2 y daily	ラット	male/female	OECD Guideline 453 (Combined Chronic Toxicity / Carcinogenicity Studies)

生殖毒性

混合物は、混合物に存在する分類された物質の閾値を基に分類されている。

有害物質	結果 / 値	テストタイプ	ばく露経路	種	試験方法
2-メチル-1,2-チアゾール-3(2H)-オンと5-クロロ-2-メチル-1,2-チアゾール-3(2H)-オンの混合物	NOAEL P 30 ppm NOAEL F1 300 ppm NOAEL F2 300 ppm	2世代試験	oral: drinking water	ラット	OECD Guideline 416 (Two-Generation Reproduction Toxicity Study)

特定標的臓器毒性(単回ばく露):

データなし

特定標的臓器毒性(反復ばく露):

混合物は、混合物に存在する分類された物質の閾値を基に分類されている。

有害物質	結果 / 値	ばく露経路	ばく露時間 / 処置頻度	種	試験方法
2-メチル-1,2-チアゾール-3(2H)-オンと5-クロロ-2-メチル-1,2-チアゾール-3(2H)-オンの混合物	NOAEL 16.3 mg/kg	oral: drinking water	90 d daily	ラット	OECD Guideline 408 (Repeated Dose 90-Day Oral Toxicity in Rodents)
2-メチル-1,2-チアゾール-3(2H)-オンと5-クロロ-2-メチル-1,2-チアゾール-3(2H)-オンの混合物	NOAEL 0.34 mg/m3	inhalation : aerosol	90 d 6 h/d, 5 d/w	ラット	OECD Guideline 413 (Subchronic Inhalation Toxicity: 90-Day)
2-メチル-1,2-チアゾール-3(2H)-オンと5-クロロ-2-メチル-1,2-チアゾール-3(2H)-オンの混合物	NOAEL 2.625 mg/kg	dermal	90 d 6 h/d	ラット	EPA OPP 82-3 (Subchronic Dermal Toxicity 90 Days)

誤えん有害性:

データなし

12. 環境影響情報

一般環境有害性情報:

下水管、土壌または水辺に捨てないこと。

12.1. 生態毒性

毒性(魚):

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	ばく露時間	種	試験方法
2-メチル-1,2-チアゾール 3(2H)-オンと5-クロロ-2-メチ ル-1,2-チアゾール 3(2H)-オ ンの混合物	LC50	0.22 mg/l	96 h	Oncorhynchus mykiss	OECD Guideline 203 (Fish, Acute Toxicity Test)
2-メチル-1,2-チアゾール 3(2H)-オンと5-クロロ-2-メチ ル-1,2-チアゾール 3(2H)-オ ンの混合物	NOEC	0.098 mg/l	28 d	Oncorhynchus mykiss	OECD Guideline 210 (fish early lite stage toxicity test)

毒性(ミジンコ):

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	ばく露時間	種	試験方法
2-メチル-1,2-チアゾール 3(2H)-オンと5-クロロ-2-メチ ル-1,2-チアゾール 3(2H)-オ ンの混合物	EC50	0.12 mg/l	48 h	Daphnia magna	OECD Guideline 202 (Daphnia sp. Acute Immobilisation Test)

水生無脊椎動物に対する慢性毒性:

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	ばく露時間	種	試験方法
2-メチル-1,2-チアゾール 3(2H)-オンと5-クロロ-2-メチ ル-1,2-チアゾール 3(2H)-オ ンの混合物	NOEC	0.0036 mg/l	21 d	Daphnia magna	OECD 211 (Daphnia magna, Reproduction Test)

毒性(藻類):

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	ばく露時間	種	試験方法
------	----	---	-------	---	------

2-メチル-1,2-チアゾール 3(2H)-オンと 5-クロロ-2-メチ ル-1,2-チアゾール 3(2H)-オ ンの混合物	EC50	0.0052 mg/l	48 h	Skeletonema costatum	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
2-メチル-1,2-チアゾール 3(2H)-オンと 5-クロロ-2-メチ ル-1,2-チアゾール 3(2H)-オ ンの混合物	NOEC	0.00064 mg/l	48 h	Skeletonema costatum	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)

微生物に対する毒性:

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	ばく露時間	種	試験方法
2-メチル-1,2-チアゾール 3(2H)-オンと 5-クロロ-2-メチ ル-1,2-チアゾール 3(2H)-オ ンの混合物	EC20	0.97 mg/l	3 h	activated sludge	OECD Guideline 209 (Activated Sludge, Respiration Inhibition Test)

12.2. 残留性と分解性

有害物質	結果	テストタイプ	分解性	ばく露時間	試験方法
2-メチル-1,2-チアゾール 3(2H)-オンと 5-クロロ-2-メチ ル-1,2-チアゾール 3(2H)-オ ンの混合物	inherently biodegradable	aerobic	100 %	28 d	OECD Guideline 302 B (Inherent biodegradability: Zahn- Wellens/EMPA Test)
2-メチル-1,2-チアゾール 3(2H)-オンと 5-クロロ-2-メチ ル-1,2-チアゾール 3(2H)-オ ンの混合物	readily biodegradable	aerobic	> 60 %	28 d	OECD Guideline 301 D (Ready Biodegradability: Closed Bottle Test)

12.3. 生態蓄積性

有害物質	生物濃縮係数	ばく露時間	温度	種	試験方法
2-メチル-1,2-チアゾール 3(2H)-オンと 5-クロロ-2-メチ ル-1,2-チアゾール 3(2H)-オ ンの混合物	3.6			計算	QSAR (Quantitative Structure Activity Relationship)

12.4. 土壌中の移動性

有害物質	LogPow	温度	試験方法
2-メチル-1,2-チアゾール 3(2H)-オンと 5-クロロ-2-メ チル-1,2-チアゾール 3(2H)-オンの混合物	> -0.71 - 0.75	20 ° C	OECD Guideline 117 (Partition Coefficient (n-octanol / water), HPLC Method)

12.5. PBT および vPvB 評価の結果

この混合物には、PBT または vPvB と評価される物質は含まれていません。

12.6. 他の有害影響

データなし

13. 廃棄上の注意

推奨廃棄方法: 所轄官庁へ問い合わせの上、必要な前処理を行うこと。

14. 輸送上の注意

Marine transport IMDG:

危険物には該当しない。

Air transport IATA:

危険物には該当しない。

国内輸送規制:

陸上輸送: 消防法、労働安全衛生法、毒劇物法等に該当する場合は定められている運送方法に従う。

海上輸送: 船舶安全法に定められている運送方法に従う。

航空輸送: 航空法に定められている運送方法に従う。

15. 適用法令

労働安全衛生法: 該当しない

消防法: 該当しない

毒物及び劇物取締法: 該当しない

PRTR 法: 該当しない

16. その他の情報

注意: この安全性データシートは日本工業規格(JIS: Z 7253)に基づいて作成しており、日本の法律にのみ則った情報を提供しております。他の管轄地域又は国の実 体法または輸出法に関しては、いかなる種類の表明又は保証も行いません。ここ に提供している情報が他の管轄地域の実質的な輸出又はその他の法令に準拠して いることを輸出前に確認して下さい。ご不明な点がございましたら当社にお問い合わせ下さい。